2025 年 6 月 12 日
岸和田製鋼株式会社

異形棒鋼製造ラインへの大型設備投資を実施

岸和田製鋼株式会社（社長：鞠子重孝）は、鉄資源循環企業として社会と共生し、進化するリサイクル技術を常に取り入れながら、環境保全・地域社会の貢献に取り組んでいます。

当社は「生産体制の強化」を基本方針の一つに掲げ、老朽化更新を主とする大型設備投資を実施することを決定いたしました。

1997 年製の圧延スタンド 7 機をカンチレバータイプから 2 Hi タイプに更新することでロール交換作業の簡素化・維持管理の改善を進めるとともに、圧延制御装置の一部を最新鋭の機種に更新することで保守性の向上を実現します。また、電気炉内へ高効率酸素バーナーを導入することで溶解時間の短縮、現在使用中のカーボン削減を図ります。

これら設備投資に伴い、2026 年 6 月から約 3 ヵ月にわたり一部設備を休止しますが、お客さまにご迷惑をかけないよう 2025 年度から計画的に在庫を積み増します。

当社は建設業界の様々な需要に対応するため、生産体制を強化し、地域の雇用も創出・促進し、地域経済の活性化に貢献して参ります。

＊本件は「中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金事業」として承認されております。

以　上